

釜石湾内観測結果(No.6)

“今月の話題”

8月から水温上昇に伴い底層の溶存酸素量が低い状態が続いています。水深50mを超えるSt.4では酸素飽和度が30%台となっています。

9月17日に実施した釜石湾内観測結果をお知らせします。

St.1～4において透明度が前年同月と比較してやや高くなりました。湾北部のSt.2で最も高く、9.5mとなりました。8月にはSt.4が最も高くなりましたが(12m)、9月の観測時には7.5mとなりました。

St.1～4の水温は表層、10m、底層のいずれも例年よりやや高くなりました。

溶存酸素量は8月と同様に底層で低い状態が続いています。水深50mを超えるSt.4では海底上1mの酸素飽和度が37.7%となりました。

海域名:釜石湾
調査担当:水産技術センター

観測点(St.)		1	2	3	4
観測年月日		令和元年9月17日			
観測時刻		11:19	9:42	10:59	10:11
水深(m)		24.5	27.8	18.5	58.2
透明度(m)		8.0	9.5	7.5	7.5
水色		6	7	6	7
水温(°C)	表層	22.7	22.5	22.3	22.2
	水深5m	21.8	21.8	21.9	21.6
	水深10m	21.4	21.5	21.4	21.4
	底層	20.2	19.9	20.6	15.4
塩分	表層	31.5	32.7	32.0	31.6
	水深5m	33.7	33.6	33.6	33.7
	水深10m	33.7	33.8	33.7	33.8
	底層	33.9	33.9	33.8	34.0
溶存酸素飽和度(%)	表層	110.9	111.1	114.8	116.8
	水深5m	106.2	104.2	106.3	105.7
	水深10m	103.3	104.3	104.0	103.8
	底層	89.1	88.9	80.8	37.7

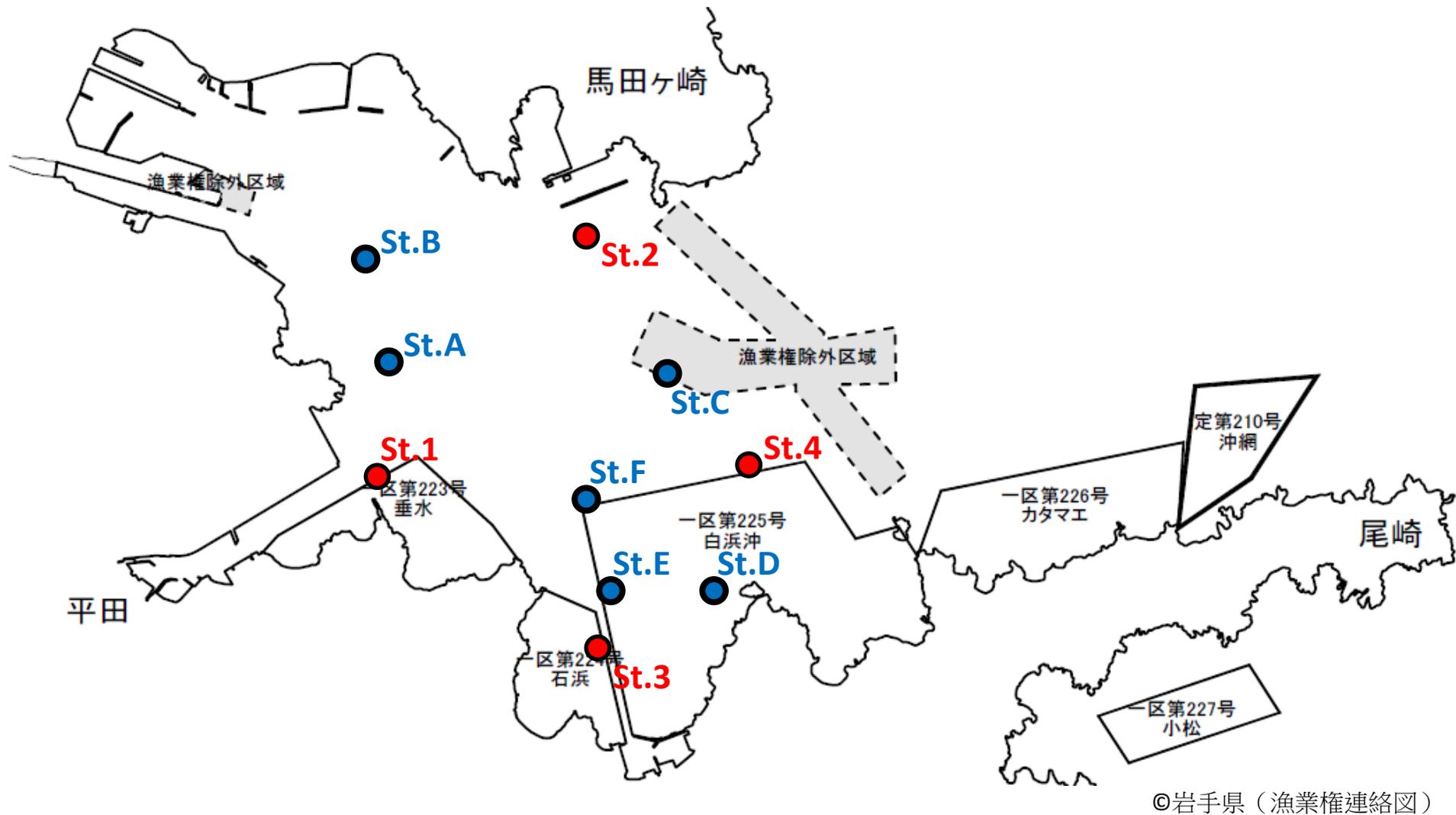
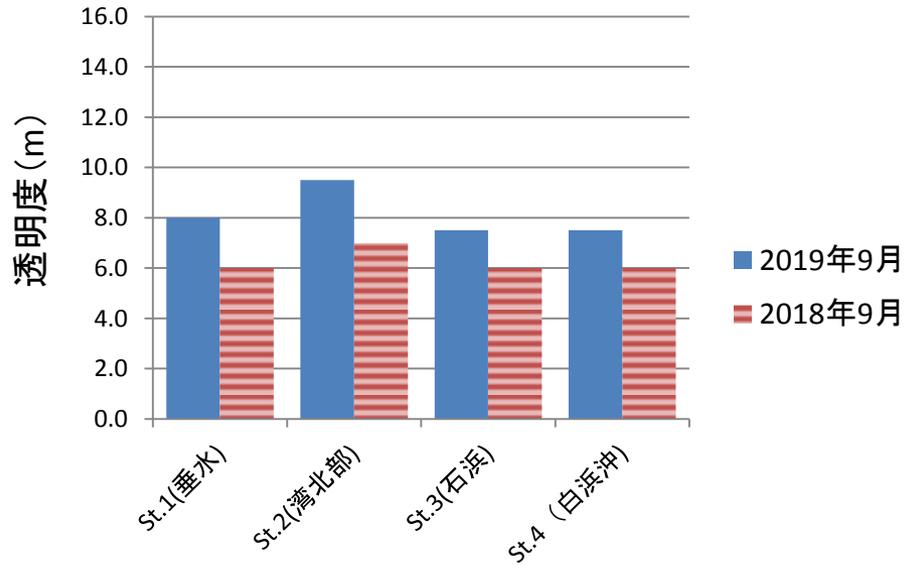


図1 釜石湾調査定点図

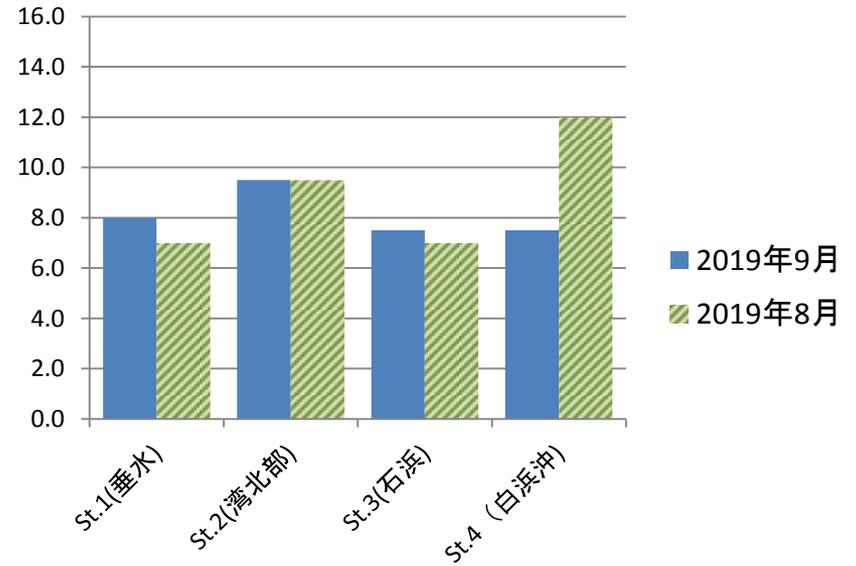
※St.1からSt.4において透明度の観測や表層0mから海底上1mの水質を観測した。
 St.AからSt.Fにおいて表層0mから水深10mの水質を観測した。

前年同月との比較



- ・2018年より高い
- ・St.2で最も高い

前月との比較



- ・St.4を除き概ね前月並みか若干高い
- ・St.4では前月より著しく低い

図2 透明度の比較(前年同月、前月)

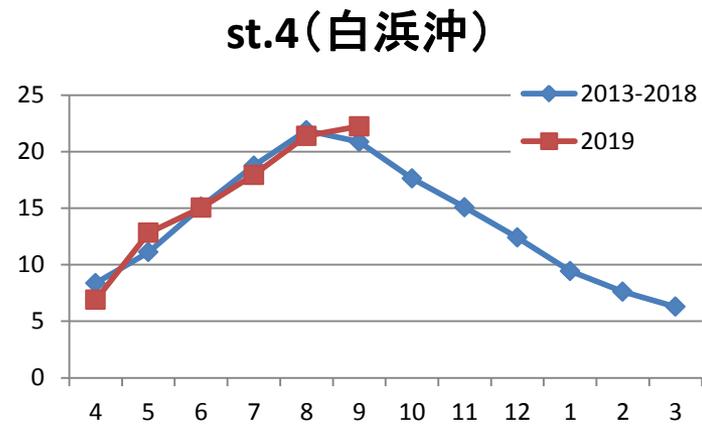
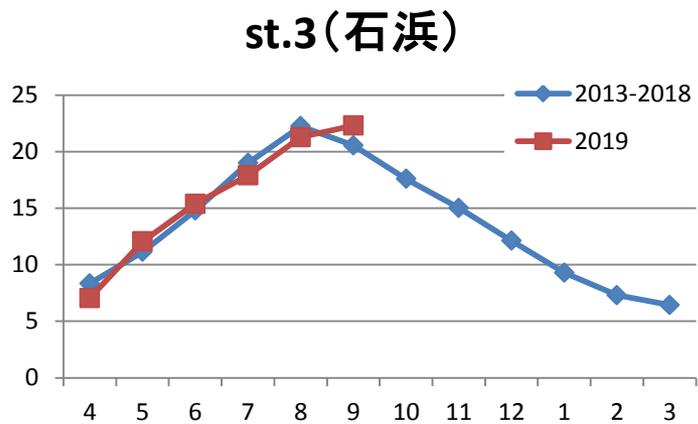
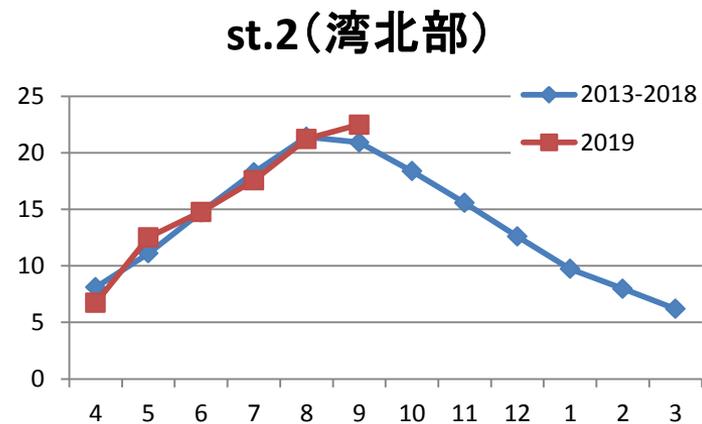
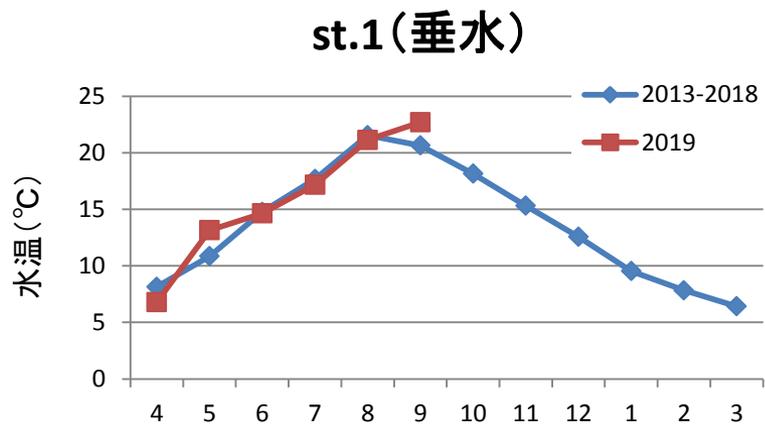


図3 表層の水温の推移

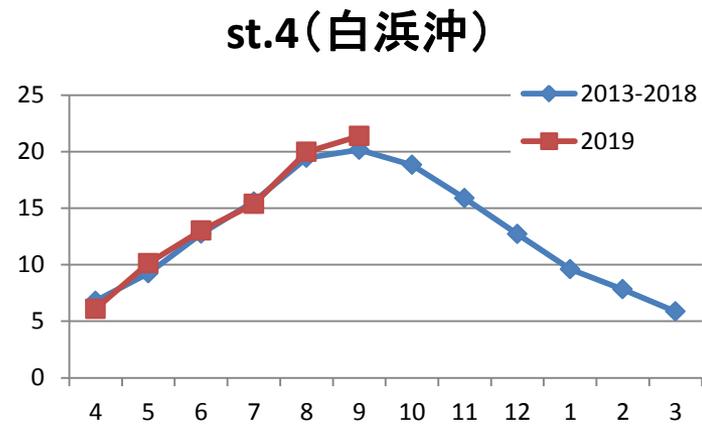
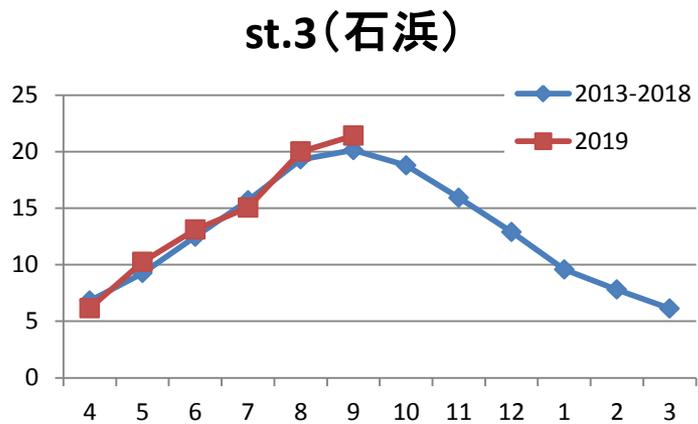
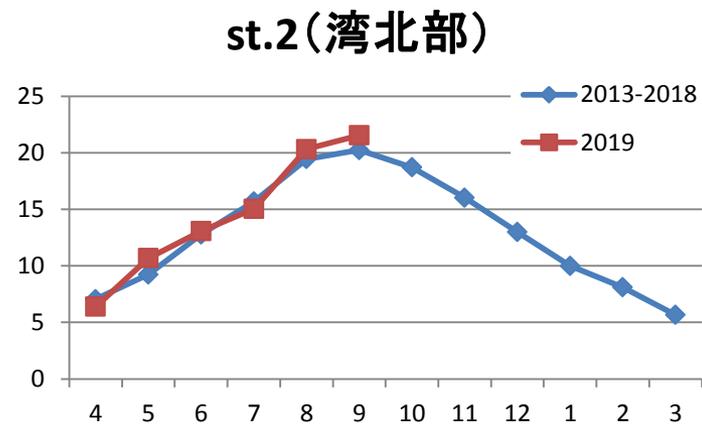
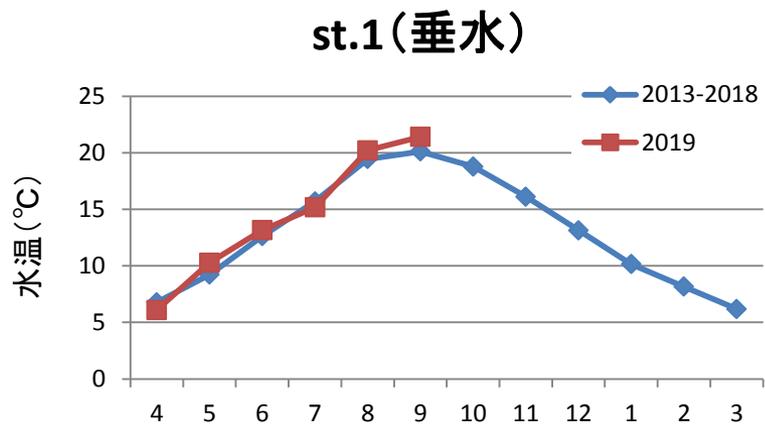
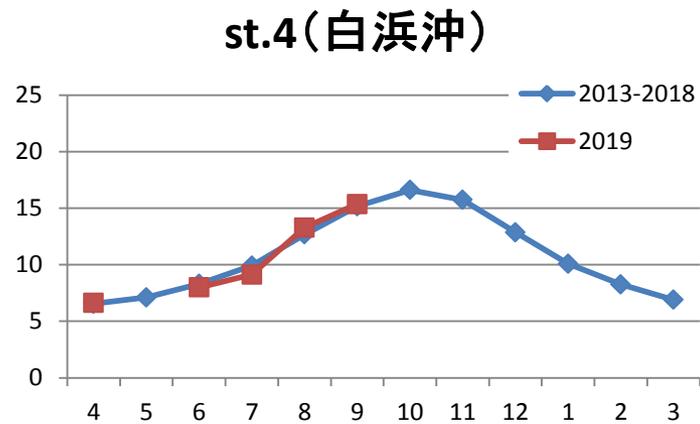
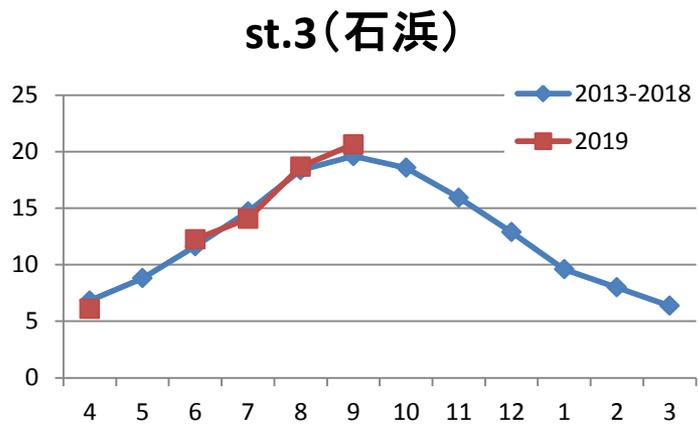
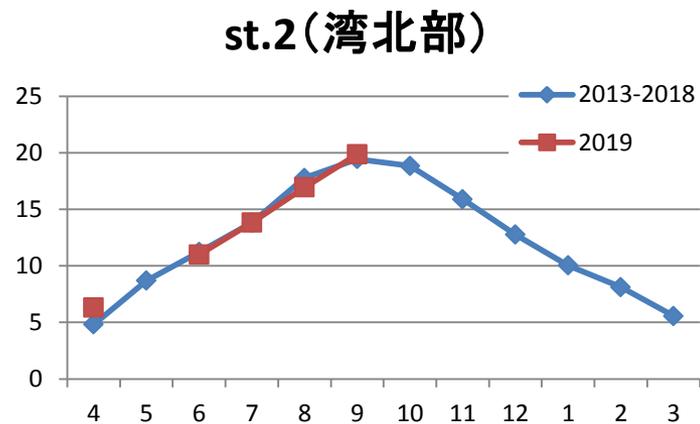
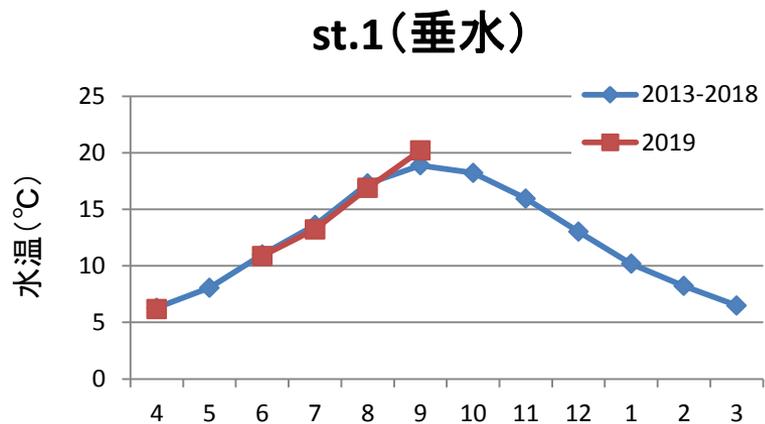


図4 10m層の水温の推移



※5月は観測機器トラブルにより底層のデータが欠測

図5 底層の水温の推移

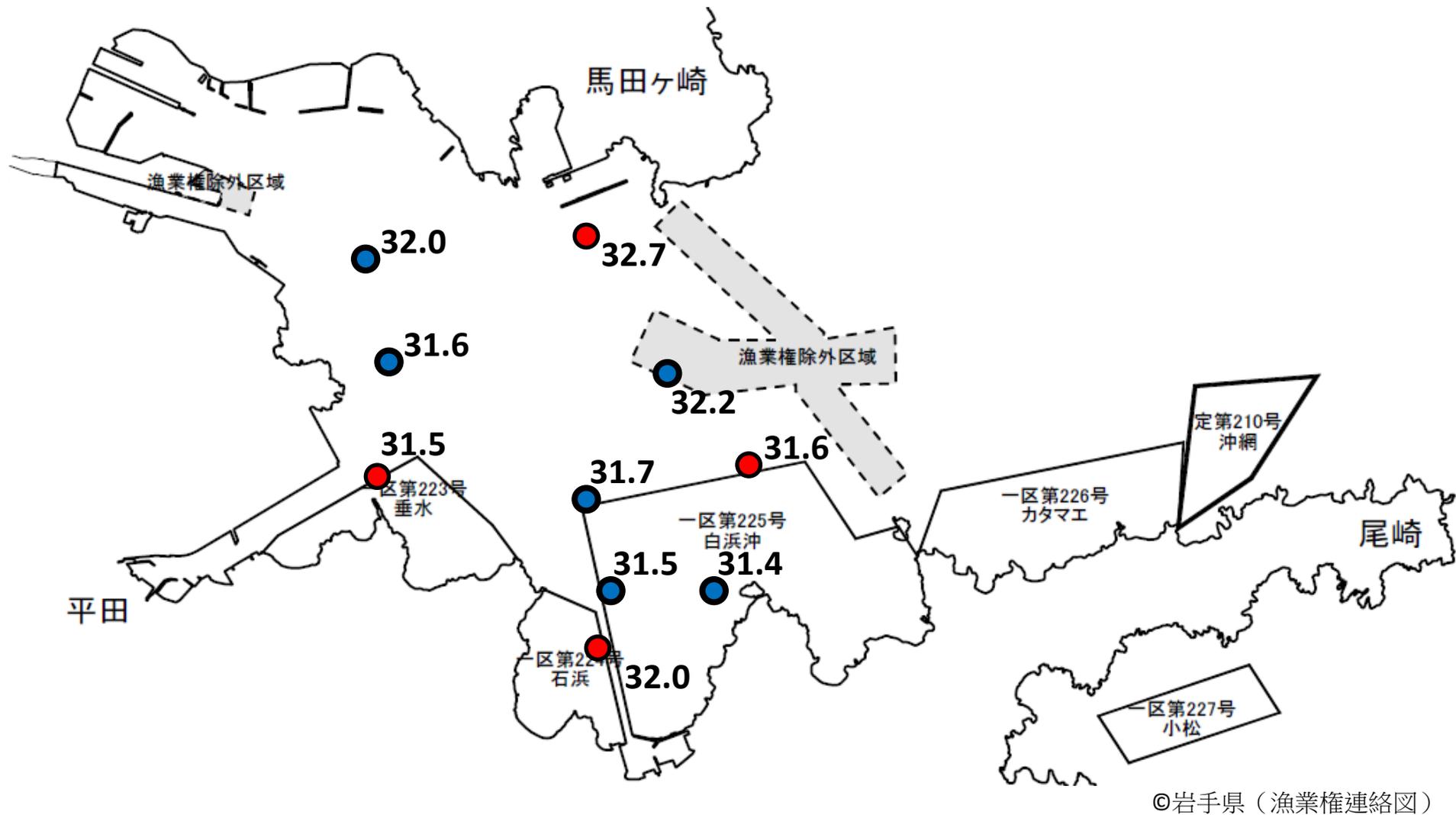


図6 表層の塩分の分布

※湾外から湾内に流入する海水、陸から湾内に流入する河川水、降雨の影響を受けて湾内の塩分は変化する。